

びしょ濡れ逃走バトル逃暑中

～歩く・遊ぶ・つながる 千代田の夏～

はだしのsoulちよだ代表：谷田

実施日：8月25日

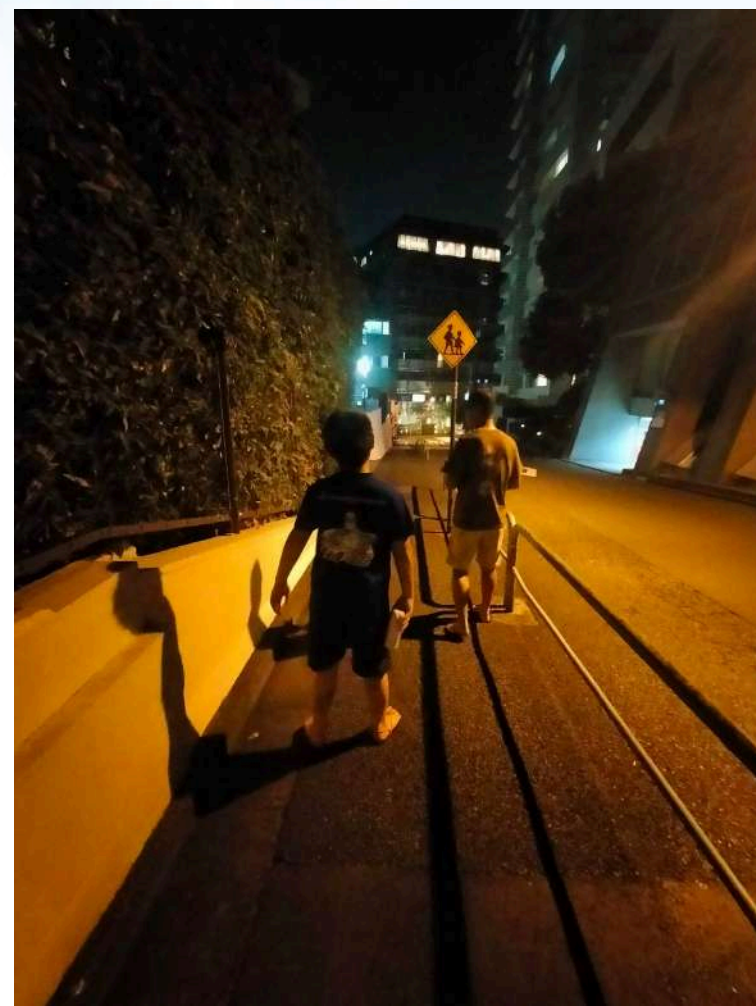
■ 活動内容

活動場所：麹町小学校校庭

ウォーカブルなまちづくりの一環として、「歩く楽しさ」と「世代間交流」をテーマに、ワラーチを活用した健康づくりの取り組みを実施しました。

「はだしのsoulちよだ」として、ワラーチを履いてまちを歩く「夜散歩」を行い、体験としての“歩く楽しさ”や日常的な歩行への意識づけを図りました。その流れの中で、歩くことから“体を動かす楽しさ”へと発展させ、子どもから高齢者まで参加できる水鉄砲イベントを実施しました。

遊びを通じて自然な役割分担と交流が生まれ、健康づくりと世代間交流を両立する取り組みとなりました。



←夜散歩の様子



逃暑中後のワラーチ作成イベント



二番町・麹町こどもクラブと連携しワラーチ制作を実施。自分で作ったワラーチを履いて参加することで、地域を身近に感じる体験につながりました。

■ 成果

ワラーチ作成の様子→

体験から交流が生まれ、地域に関わるきっかけを創出。ワラーチ体験により、モノを作り、遊ぶことを通じて、健康と交流の広がりが生まれました。



★ ワラーチとは ★

ワラーチは、裸足感覚で歩けるシンプルなサンダル。パラコードとビブラムソールだけで作られ、地面を足裏で感じられます。

世界に1つ！
自分だけのオリジナルサンダル⇒

■ 今後の展望



今後は、本イベントを地域の恒例行事として継続し、住民同士がつながる交流の場として発展させていきます。また、ワラーチ制作や歩行体験を通じて、「歩いて集まり、歩いて楽しむ」文化を地域に広げ、多世代が関わるウォーカブルな地域づくりを推進していきます。

中央復建コンサルタンツ様協働企画

～子どもの声がつなぐ地域とまちづくり～

実施日：10月6日

■ 活動内容

活動場所：中央復建コンサルタンツ株式会社 駐車場内（パーチ！）

地域の方の地域活動を継続したいという声をきっかけに、中央復建コンサルタンツ株式会社が主催する「アイデアを小さくお試し Week!」内でコラボレーション企画を実施しました。

「みんなで楽しみたい」「好きなことを体験したい」という声をもとに、パラコードアクセサリー制作ワークショップを実施。

ものづくり体験を通じて、子どもが主体的に地域活動に関わる機会を創出しました。

また、地域交流拠点「パーチ！」を活用し、気軽に立ち寄れる交流の場として展開しました。



イベントの様子



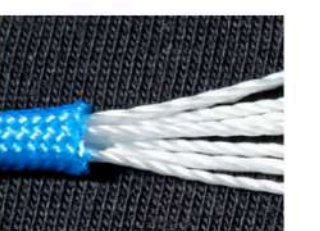
★パラコードのひみつ★

～つくって、つかって、防災にそなえよう～

○パラコードとは？

パラコードというのは、パラシュートコードの略です。

第二次世界大戦時代から、パラシュートのキャノピー（傘）と人をつなぐロープ部分に使用されてきました。ほとくと中から糸がいっぱい出てきます。



○つかいみちは？

● 日常で便利！

靴ひもやカバンひものキーホルダーやブレスレットに

● 防災に役立つ！

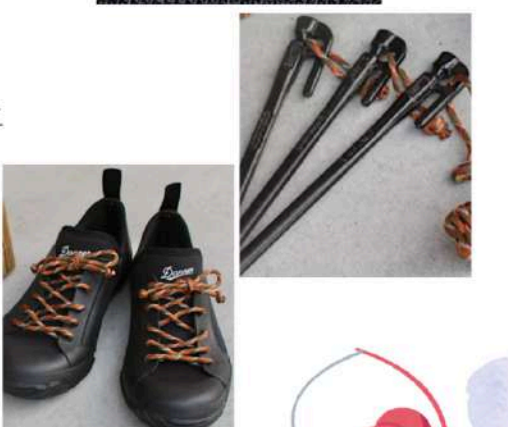
荷物まとめる
テントやブルーシートを固定

● 応急処置に！

腕を吊る
止血や包帯をしぼる

● サバイバルで活躍！

釣り糸にする
枝をしばって道具づくり



もしもの時にどう使えるか考えてみよう

はだしのsoulちよだ

■ 成果

企業・地域団体・子どもたちが協働することで、新しい地域活動の形を構築することができました。子どもたちが制作活動を通じて交流することで、世代や立場を超えたコミュニケーションが生まれました。

また、「パーチ！」という空間を活用することで、歩いて訪れ、体験し、交流するウォーカブルな地域拠点としての可能性を広げる成果につながりました。

■ 今後の展望

今後は、子どもや地域住民の意見を取り入れながら、企業や行政と連携した体験型イベントを継続的に実施していきます。また、歩いて参加したくなる地域活動を増やし、交流が生まれるウォーカブルなまちづくりを推進していきます。